

■バイオマス研究の出前授業 ～次世代環境教育の試行実践～

- 実施日時：2010年11月2日（火） 13:35～14:25
- 授業タイトル：「Go Go Biomass 2010 in Yatabe JHS」
- キーワード：バイオマス利活用、温暖化対策、身近な取組、地元の社会人

【授業内容】

1) アイスブレイク

- ・バイオマス手拍子、自己紹介、生徒代表による「夢見る世界」の朗読

2) バイオマス利用の意義と事例

- ・バイオマスの歌でバイオマスとは何かを理解
- ・バイオマス国家プロジェクト紹介
- ・つくば3Eフォーラム・バイオマスタスクフォースの活動紹介

3) クイズ大会

- ・実施方法説明、回答作成(15問)、解説と採点、優秀者表彰

・バイオマスの歌などで生徒がリラックスした後は、私たち資源循環システム研究チームの研究現場である山田バイオマスプラント（千葉県香取市）における実証研究と、つくば市での取り組み状況を紹介しました。

・生徒「山の木、植物、動物、生ゴミ、糞尿の全てがバイオマスであることが分かりました。」



・クイズ大会で楽しみながら理解の定着を図りました。

・生徒「学習を終えて、とても良い話が聞けたと思います。すごく参考になりました。」

・地元の中학생とふれ合う機会をいただき、私（柚山義人）も感激した1日となりました。

